

**令和6年度事務事業評価（令和5年度事後評価）****教育部**

所属名	事務事業名	ページ番号
図書館	図書館運営事業	2
図書館	分室・自動車図書館運営事業	3
図書館	情報の発信	4
図書館	読書活動支援事業	5
図書館	資料整備事業	6
図書館	諸富館運営事業	7
図書館	大和館運営事業	8
図書館	富士館運営事業	9
図書館	三瀬館運営事業	10
図書館	川副館運営事業	11
図書館	東与賀館運営事業	12
図書館	久保田館運営事業	13

# 令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	図書館運営事業	事業期間	平成 8 ~ 令和 年度
担当部署・係名	図書館 総務企画係	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	電算システムを駆使し、本など図書館資料の貸出・返却をはじめ蔵書管理・予約等の業務を適正に遂行し、利用者への利便性と正確性を備えた信頼される多様なサービスの提供を実施する。また館内の清掃、警備、設備運転管理・保守、修理等を行い、利用者が図書館施設・設備を常に快適に利用できるよう努める。				
事業の対象者	市民及び図書館利用者				
令和5年度主な活動実績	図書館情報ネットワークシステムを更新し、佐賀市公式スーパーアプリとの連携やWebサービスの利便性向上による利用者満足度の向上に努めた。また、同システムの運用により、貸出・返却・予約、その他のサービスを実施した。また施設の維持管理に努めた。				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	147,265	156,205	153,779	144,061	
うち佐賀市の負担額	145,803	154,654	152,135	142,391	

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
市立図書館のサービスは充実していると回答した人の割合						%
R2 実績	R3 目標	R3 実績	R4 目標	R4 実績	R5 目標	R5 実績
65.9	66.3	63.1	66.7	65.2	67.1	62.6
					R6 目標	R6 実績
					67.5	

  

成果指標②						単位
市立図書館のサービスに満足している利用者の割合						点
R2 実績	R3 目標	R3 実績	R4 目標	R4 実績	R5 目標	R5 実績
82.6	83.1	77.8	83.6	87.1	84.1	87.4
					R6 目標	R6 実績
					84.6	

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	利用者満足度は前年度同様、目標を上回ったものの、サービス充実度は前年度から2%以上低下した。これは、自動車図書館サービスについて、昨今の地球沸騰化により「熱中症警戒アラート」発令時は運行中止としたことや、約5年に1度実施する図書館情報システム更新による長期休館などの影響によるものと考えられる。

### 成果目標達成に向けた対応策等

引き続き、利用者が図書館施設・設備を常に快適に利用できるよう運営に努める。  
 また、予定している図書館本館の大規模改修や、電子図書館の本格導入など、利用者の利便性の向上を目指し事業を進めることで、満足度の更なる向上を図りたい。

# 令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	分室・自動車図書館運営事業	事業期間	平成 8 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 サービス係・総務企画係	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	市街周辺部および遠隔地に居住する市民に図書資料の貸出サービスを行うため、地区公民館内に分室を設置して地域住民の便宜を図るとともに、自動車図書館を運行し、南部・北部の遠隔地等を定期的に巡回する。				
事業の対象者	市街周辺部および遠隔地に居住する市民				
令和5年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街周辺部の地区公民館に6分室を運営した。</li> <li>市内遠隔地においては自動車図書館を運行し各ステーションを巡回した。</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	36,149	39,704	39,459	40,907	
うち佐賀市の負担額	36,149	39,704	39,459	40,907	

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
1分室当りの貸出者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
6,653	6,900 7,081	7,100 6,740	7,300 6,297	7,500		

  

成果指標②						単位
自動車図書館の年間貸出者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
855	900 795	950 827	1,000 684	1,050		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	<p>R4年度と比較して、R5年度の分室開室日数・自動車図書館巡回回数ともに減少したことが、貸出者数の減少に繋がったと考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>分室開室日数：R4年度1,356日 R5年度1,331日</li> <li>自動車図書館巡回回数：R4年度216回 R5年度204回</li> </ul>



<b>成果目標達成に向けた対応策等</b>
<p>分室については、より身近な図書館として利用していただけるような方策を考える。</p> <p>また自動車図書館については、効果的な巡回計画を再考するとともに、イベント等でその存在を紹介するなど、市民に対する認知度を上げる広報活動を行う。</p>

# 令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	情報の発信	事業期間	平成 8 ~ 令和 年度
担当部署・係名	図書館 総務企画係	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	図書館を市民に身近な存在に位置づけ、必要とされる様々な情報を広く市民に提供するため、広報誌・ホームページ等により図書館情報を発信する。また講演会や講座、展示イベント等を企画し開催する。				
事業の対象者	市民及び図書館利用者				
令和5年度 主な活動実績	各種イベントにより集客を促し、同時に市報・HP、市政記者への投げ込みにより情報発信を行った。また図書館だよりを事業者へ配布した。				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	4,850	4,301	4,329	5,032	
うち佐賀市の負担額	4,850	4,301	4,329	5,032	

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
イベントのアンケート回答者数のうち「良かった」とした人の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
85	87 85	89 94	91 93	95		

成果指標②						単位
イベントへの全参加者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
212	300 403	600 771	800 1,341	1,000		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	新型コロナウイルス感染症の影響により、人数制限等を行い開催していたイベントをコロナ禍以前と同等に近い形で開催したこと、また新たなイベントを開催したことなどによって参加者数が大幅に増加した。また参加者満足度は多くのイベントにおいて、大変好評であった。



<b>成果目標達成に向けた対応策等</b>
イベントについて、参加者の満足度を高められるよう、アンケートの結果も参考としながら企画する。またイベントが市民にとって図書館利用における楽しみの一つとなり、読者や学び直しなど図書館の利用促進や生涯学習へと繋がるように工夫していく。参加人数についても感染症等の状況や利用者が快適に過ごせる空間を考慮して検討していく。

# 令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	読書活動支援事業	事業期間	平成 8 ~	年度
担当部署・係名	図書館 サービス二係	担当課長名	八谷 小百合	
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち		
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進		
	基本事業	多様な学習機会の提供		

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館の資料やデータベースを使って調べる方法を学ぶ講座等の開催やレファレンス(調べもの相談)サービスの充実を図り、市民の課題解決のための図書館の利用を促進する。</li> <li>・小中学校への団体貸出等を行い、学校での読書活動を支援する。また、読書ボランティアを育成する講座を開催し、図書館や学校での活動を支援する。</li> <li>・図書館利用に障がいのある市民の図書館利用や読書活動を支援する。</li> </ul>				
事業の対象者	市民及び図書館利用者				
令和5年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調べものコーナーや児童コーナーでのレファレンス(調べもの相談)サービスの実施。</li> <li>・図書館を使った調べる学習講座・コンクール、データベース講座、読み語り講座等の開催。</li> <li>・小中学校への団体貸出の実施。</li> <li>・ハンディキャップ宅配サービスの実施。</li> </ul>				
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	2,845	6,804	6,371	6,393	
うち佐賀市の負担額	2,845	6,552	6,135	6,176	

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
児童コーナーの充実・利用のしやすさ(本館利用者アンケート)						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
98.2	98.3 95.3	98.4 90.3	98.5 90.7	98.6		

成果指標②						単位
調べものコーナーの充実・利用のしやすさ(本館利用者アンケート)						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
96.5	96.7 86.7	96.9 86.8	97.1 89.7	97.3		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調べものコーナー及び児童コーナーの充実については、目標値には達していないが上昇傾向がみられる。</li> <li>・コロナ禍では中止したり場所を変更していたおはなし会を、R5年度からは児童コーナー内で実施するようになったことも数値の上昇に影響したと思われる。</li> </ul>



成果目標達成に向けた対応策等
・児童コーナー及び調べものコーナー担当者のレファレンス(調べもの相談)のスキルアップを図り、利用者の満足度を上げていく。

# 令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	資料整備事業	事業期間	平成 8 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 サービス二係	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	市民が生涯にわたって自主的な学習を行うため、図書資料、視聴覚資料、郷土・行政資料、新聞、雑誌など、幅広く奥行きのある蔵書の収集、整理、保存に努め、市民の知的欲求を満たす。				
事業の対象者	市民及び図書館利用者				
令和5年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館資料収集方針に基づき、利用統計による現状分析や予約リスト等も参考に、全ての分野において多様かつ新鮮な資料の収集。</li> <li>・除籍資料のうち、状態の良いものについては、市立の小中学校、市の関連施設、イベントを通じた市民への配布を行った。</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	58,041	57,485	56,672	57,315	
うち佐賀市の負担額	38,325	41,299	45,791	47,403	

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
市民一人あたりの貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
6.4	6.6 6.9	6.7 6.6	6.8 6.2	6.9		

成果指標②						単位
蔵書回転率（貸出点数／所蔵数）						回
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
1.9	1.9 2.0	2.0 1.9	2.0 1.8	2.0		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	新型コロナウイルス感染症5類移行後、本館来館者数については、令和4年度と比較すると増加しているが、全館の貸出点数が減少しているため成果指標の数値は減少傾向となり、目標達成とはならなかった。

### 成果目標達成に向けた対応策等

- ・多様なニーズに対応できるよう情報収集や蔵書の把握に努め、選書の質の向上を図るとともに適切な除籍を行う。
- ・季節や時事に合わせた資料の展示や紹介をより充実させ、資料と利用者を結ぶ機会を増やす。

# 令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	諸富館運営事業	事業期間	平成 17 ~	年度
担当部署・係名	図書館 諸富館	担当課長名	八谷 小百合	
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち		
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進		
	基本事業	多様な学習機会の提供		

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和5年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏・冬のおはなし会とは別におでかけおはなし会を4回実施した。また、定例おはなし会についても、毎月第2・4土曜日に開催した。</li> <li>・季節に応じた七夕飾りや雛飾り等の実施や、夏休みスタンプラリー、読書週間イベント等を実施した。</li> <li>・広報誌（諸富館だより）の発行 隔月6回（諸富、蓮池、北川副地区に配布）</li> <li>・職員による「おすすめ本」の紹介 毎月12冊</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	12,834	13,325	13,205	13,541	
うち佐賀市の負担額	11,753	10,533	12,627	12,975	

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
56,029	56,432 59,425	56,835 56,235	57,238 51,591	57,641		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
31.2	32.0 31.7	32.8 32.1	33.6 32.6	34.4		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	利用登録率は若干増加したものの目標達成できなかった、貸出点数についても8%程減少し、目標達成できなかった。諸富支所の解体工事による駐車場減少等も影響し、なかなかコロナ禍前の利用状況に戻らない。

### 成果目標達成に向けた対応策等

市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、子どもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。また、市民が図書館や本に興味を持つきっかけとなるようなイベント等を企画し、隣接する公民館とも連携し、利用増に向けた取り組みを行ってきたい。

# 令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	大和館運営事業	事業期間	平成 17 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 大和館	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和5年度 主な活動実績	○図書館資料の充実と書庫の整理（図書購入等受入点数3,211点 除籍点数 4,262点 増減-1,051点）に努めた。○図書館利活用推進の一環として「こどもの読書週間」、「七夕飾り」、「おはなしたいすきスペシャル」「夏休み小学生司書体験」、「こども映画上映会」「やまとかんまつり」、「春のおおきなおはなし会」、「クリスマスツリー飾り」を実施した。○開館20周年を記念して「ウェルカムボードの作成」、「パネル展示（写真で見る大和町、佐賀市立図書館大和館のあゆみ）」を実施した。○「やまとかん便り」（ブログ）でイベント等のお知らせを発信した。				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	23,869	24,972	24,630	25,230	
うち佐賀市の負担額	21,173	19,739	23,177	23,814	

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標		
153,417	154,811	156,205	157,599	158,993		
	162,284	146,317	152,471			

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標		
37.7	38.7	39.7	40.6	41.6		
	38.1	38.2	38.4			

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	貸出点数はR4年度から増加したものの目標達成できなかった。利用登録率も前年度実績から増加したものの目標達成には至らなかった。入館者数（前年度比約8%増）、貸出者数（前年度比約7%増）に比較して貸出点数（前年度比約4%増）が伸びていない。これにより、一人当たりの平均貸出点数が減少したことが目標未達成の原因と考えられる。

### 成果目標達成に向けた対応策等

市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、子どもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。新型コロナウイルス感染予防の観点から抑制してきた学習室や閲覧台の座席数をほぼ通常に戻し、利用状況が令和元年以前に戻すことを目標にイベントを開催していく。

# 令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	富士館運営事業	事業期間	平成 20 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 富士館	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和5年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館資料の充実及び図書館だより発行等により地域住民等に図書館利用の呼びかけを行った。</li> <li>・感染防止対策に配慮し、わくわくスタンプチャレンジ、たなばた飾り、子どもワークショップ、読書週間イベント等を実施し、富士館の利用促進に努めた。また、定例おはなし会（毎月第4土曜日）を実施した。</li> <li>・広報誌である富士館報「ほんの森通信」を奇数月6回発行し、自治会長会の協力を得て町内全世帯に班回覧実施。また、「ふじかん小中学生通信」・「えほんの森つうしん」を各々8月を除く偶数月5回発行した。</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	10,150	10,504	10,402	10,672	
うち佐賀市の負担額	9,070	8,303	9,822	10,106	

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
22,783	23,497 22,514	24,211 20,342	24,925 16,579	25,639		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
34.8	35.7 35.7	36.6 36.5	37.5 36.9	38.4		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	「貸出点数」及び「利用登録率」ともR5 目標を達成していない。これは、R2年度から引き続きコロナ禍で減少した利用者が、まだ戻ってきていないためだと考えられる。特に低年齢層の利用減少が要因だと思われる。



成果目標達成に向けた対応策等
市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、子どもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。また、富士館は山間部に位置しており、管内人口の減少が続いているが、今後さらに山間地の環境を生かし、市民が図書館や本に興味を持つきっかけとなるようなイベント等の企画を推進していく。

# 令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	三瀬館運営事業	事業期間	平成 21 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 三瀬館	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和5年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館資料の充実及び図書館だより発行等により地域住民等に図書館利用の呼びかけを行った。</li> <li>・図書館利活用推進の一環として、感染防止対策に配慮しながら、七夕笹飾り、夏休みがんばりカード、読書週間イベント、ブックサイクルコーナーの設置等を実施した。</li> <li>・広報誌である「三瀬館だより」を毎月一回発行した。また、みつせ公民館だよりにより図書館の記事を掲載した。</li> <li>・定例おはなし会（毎月第3土曜日）を実施し、図書館利用の促進に努めた。</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	9,314	7,895	7,818	8,033	
うち佐賀市の負担額	8,640	6,240	7,457	7,608	

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
8,740	9,191 7,164	9,642 6,690	10,093 5,431	10,544		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
34.1	35.0 34.0	35.9 34.0	36.8 34.8	37.6		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	「貸出点数」及び「利用登録率」ともR5 目標を達成していない。これは、R2年度から引き続きコロナ禍で減少した利用者が、まだ戻ってきていないためだと考えられる。特に低年齢層の利用減少が要因だと思われる。



成果目標達成に向けた対応策等
市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、子どもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。また、三瀬館は山間部に位置しており、管内人口の減少が続いているが、今後さらに山間地の環境を生かし、市民が図書館や本に興味を持つきっかけとなるようなイベント等の企画を推進していく。

## 令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	川副館運営事業	事業期間	平成 24 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 川副館	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

### 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和5年度 主な活動実績	職員による夏のおはなし会や児童館でのゴーゴーキッズおはなし会を実施した。また、読書週間イベント、子どもたちを対象とした夏休みスタンプラリー等を企画・実施し、川副館の利用促進に努めた。				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	9,391	9,426	9,377	9,701	
うち佐賀市の負担額	8,678	7,451	8,994	9,276	

### 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
23,489	24,256 23,708	25,023 21,065	25,790 17,510	26,557		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
26.5	27.2 26.7	27.8 26.8	28.5 27.1	29.2		

### 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	利用登録率は若干増加したものの目標達成できなかった、貸出点数についても17%程減少し、目標達成できなかった。利用者が減少傾向にあり、コロナ禍以前のような状況に戻らない。



成果目標達成に向けた対応策等
市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、子どもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。また、市民が図書館や本に興味を持つきっかけとなるようなイベント等を企画し、隣接する児童館にも働きかけて、利用増に向けた取り組みを行ってきたい。

## 令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	東与賀館運営事業	事業期間	平成 19 ~ 令和 年度
担当部署・係名	図書館 東与賀館	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

### 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和5年度 主な活動実績	・令和4年7月から再開したボランティアや館職員による「おはなし会」を令和5年度も継続して実施。また、館イベントとして、子どもたちを対象とした「読書ラビリンス」や「サマーアドベンチャー2023 ～クイズと読書でお宝GET!～」、館カウンター前のスペースを活用した「ブックリサイクル」や「新春☆福みくじ」などの各種イベントを企画・開催し、東与賀館の利用促進に努めた。				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	14,145	14,876	14,778	14,999	
うち佐賀市の負担額	12,433	11,759	13,852	14,008	

### 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
47,779	50,220 49,779	52,661 47,079	55,102 45,258	57,543		

  

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
40.8	41.9 41.3	42.9 41.3	44.0 41.8	45.0		

### 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	成果指標の「利用登録率」はR4年度から若干上昇しているものの、「貸出点数」は減少する結果となり、ともに目標達成には至っていない。一方、貸出者数は前年度比プラス0.8%と増加傾向を示しているものの、コロナ禍以前まで回復できていないことが主な要因と考えられる。



<b>成果目標達成に向けた対応策等</b>
市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、子どもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。また、市民が図書館や本に興味を持つきっかけとなるようなイベント等を継続して企画・推進していく。

# 令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	久保田館運営事業	事業期間	令和 2 ~ 令和 年度
担当部署・係名	図書館 久保田館	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和5年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度は、ボランティアの方と館職員との共同による「おはなし会」を夏と冬に開催することができた。また、子どもたちを対象とした「このあとよんじゃおう～おすすめの本を追え！～」や「くぼたかんまつり2023」、秋の読書週間に合わせたイベント「もぎもぎくぼた」、新春イベントとして「くぼたくじ」などのイベントを企画・開催し、久保田館の認知度向上と利用促進に努めた。</li> <li>開館1周年の節目から「久保田館だより」を発行し、久保田自治会長会の協力を得て町内全世帯に毎月班回覧を行っている。</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	5,262	12,918	11,145	9,590	
うち佐賀市の負担額	5,262	10,211	10,293	9,449	

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
17,472	21,300 23,900	21,634 22,136	21,968 21,325	22,302		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
29.8	30.5 30.7	31.3 31.3	32.0 31.9	32.8		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	成果指標の「貸出点数」、「利用登録率」とも、目標値を若干下回る結果となった。これは利用者数が全体的に減少していることが主な要因と考えられる。



<b>成果目標達成に向けた対応策等</b>
市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、子どもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。また、市民が図書館や本に興味を持つきっかけとなるようなイベント等を継続して企画・推進していく。